

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 理研グリーン

コード番号 9992 URL <http://www.rikengreen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮田敏有

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経理部長

(氏名) 細川寛治

TEL 03-6802-8301

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	7,987	△0.4	98	△17.5	121	△2.0	19	—
24年3月期第3四半期	8,023	2.5	119	137.7	124	147.1	△9	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 69百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △2百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	3.00	—
24年3月期第3四半期	△1.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	9,454	5,305	55.1
24年3月期	8,966	5,269	57.9

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 5,213百万円 24年3月期 5,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,400	1.7	290	0.0	290	1.4	100	31.6	15.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	6,691,300 株	24年3月期	6,691,300 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	131,126 株	24年3月期	130,281 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	6,560,531 株	24年3月期3Q	6,561,930 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

経営成績の分析

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、復興需要等を背景として、緩やかな回復が見られたものの、海外経済の低迷等の影響もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような経済情勢のなか、当社グループを取り巻く事業環境は、ゴルフ場業界では、プレー料金の割引などにより入場者数は前年対比増加傾向にありましたが、ゴルフ場の経営は厳しく、コスト削減等の合理化が進められております。製紙業界では、国内需要が低迷するなか、輸入紙の増加などもあり国内生産は低調に推移しております。緑化工事業界では、公共、民間工事ともに発注金額の低下など、依然として厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと、当社グループは、地域に密着した積極的な営業活動を推進し、新剤及び主力商品の拡販並びに新たな販路の開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は7億8千7百万円（前年同期比0.4%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は9千8百万円（前年同期比17.5%減）、経常利益は1億2千1百万円（前年同期比2.0%減）、四半期純利益は1千9百万円（前年同期は四半期純損失9百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、以下のとおりであります。

〔緑化関連薬剤・資材事業〕

ゴルフ場業界の厳しい事業環境のなか、子会社との連携を一層強化し、ゴルフ場向けを中心に主力商品や肥料の拡販に努めました。

この結果、当事業の売上高は5億8千2百万円（前年同期比0.3%減）、営業利益は3億5百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

〔産業用薬品事業〕

紙の国内需要が低迷するなか、異物除去剤や剥離コーティング剤は比較的堅調に推移したものの、スライムコントロール剤や防腐剤は低調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は1億2千9百万円（前年同期比3.8%減）、営業利益は7千4百万円（前年同期比15.2%減）となりました。

〔土木緑化工事事業〕

公共工事は依然として厳しい事業環境のなか、環境・防災関連工事や災害復旧工事を含めたゴルフ場関連工事の受注活動に努めました。

この結果、当事業の売上高は5億5千万円（前年同期比3.8%増）、営業損失は6千3百万円（前年同期は営業損失2千9百万円）となりました。

〔その他〕

その他は、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売などで、当事業の売上高は3億8千1百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益は5千5百万円（前年同期比33.4%増）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は9億4千4百万円で、前連結会計年度末に比べ4億8千8百万円の増加となりました。

これは、流動資産が5億4千万円の増加、固定資産が5千2百万円の減少によるものです。

負債は4億1千4百万円で、前連結会計年度末に比べ4億5千3百万円の増加となりました。

これは、流動負債が5億3千1百万円の増加、固定負債が7千8百万円の減少によるものです。

純資産は5億3百万円で、前連結会計年度末に比べ3億5百万円の増加となりました。

これは四半期純利益1千9百万円による利益剰余金の増加等によるものです。

この結果、自己資本比率は55.1%となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月15日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	664,680	1,828,757
受取手形及び売掛金	3,110,800	1,818,927
リース投資資産	235,233	200,765
有価証券	100,592	—
商品及び製品	1,563,426	2,000,561
仕掛品	30,355	36,437
原材料及び貯蔵品	176,848	326,409
未成工事支出金	25,610	246,814
その他	202,850	190,097
貸倒引当金	△10,427	△7,890
流動資産合計	6,099,972	6,640,880
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,141,922	1,141,922
その他（純額）	428,274	391,846
有形固定資産合計	1,570,197	1,533,768
無形固定資産		
のれん	101,766	94,827
その他	9,623	9,894
無形固定資産合計	111,389	104,722
投資その他の資産		
投資有価証券	275,881	346,025
リース投資資産	352,411	291,475
ゴルフ会員権	250,115	244,345
その他	488,156	475,252
貸倒引当金	△182,009	△181,588
投資その他の資産合計	1,184,555	1,175,510
固定資産合計	2,866,142	2,814,001
資産合計	8,966,114	9,454,881

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,824,644	2,399,240
短期借入金	55,018	—
リース債務	252,534	213,419
未払法人税等	61,550	54,124
賞与引当金	138,030	56,025
その他	353,298	493,670
流動負債合計	2,685,076	3,216,479
固定負債		
リース債務	357,620	286,055
退職給付引当金	447,609	468,176
役員退職慰労引当金	146,029	117,878
その他	60,319	61,083
固定負債合計	1,011,579	933,194
負債合計	3,696,655	4,149,673
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	2,732,966	2,719,851
自己株式	△31,526	△31,718
株主資本合計	5,132,719	5,119,412
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,009	94,308
その他の包括利益累計額合計	59,009	94,308
少数株主持分	77,730	91,487
純資産合計	5,269,459	5,305,208
負債純資産合計	8,966,114	9,454,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	8,023,305	7,987,953
売上原価	5,956,476	5,891,335
売上総利益	2,066,828	2,096,617
販売費及び一般管理費	1,946,997	1,997,816
営業利益	119,831	98,801
営業外収益		
受取利息	641	167
受取配当金	2,638	1,975
持分法による投資利益	—	8,857
受取賃貸料	1,742	4,842
貸倒引当金戻入額	—	1,254
雑収入	5,833	11,668
営業外収益合計	10,856	28,766
営業外費用		
支払利息	1,969	245
持分法による投資損失	3,881	—
為替差損	—	3,117
雑損失	603	2,415
営業外費用合計	6,454	5,779
経常利益	124,233	121,789
特別利益		
固定資産売却益	206	—
投資有価証券売却益	2,449	—
受取保険金	1,339	200
特別利益合計	3,995	200
特別損失		
固定資産廃棄損	4,690	82
固定資産売却損	5	—
投資有価証券売却損	794	—
ゴルフ会員権評価損	3,350	1,870
特別損失合計	8,840	1,952
税金等調整前四半期純利益	119,387	120,037
法人税等	120,292	89,472
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△904	30,564
少数株主利益	8,578	10,874
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△9,483	19,690

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失（△）	△904	30,564
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,916	38,441
その他の包括利益合計	△1,916	38,441
四半期包括利益	△2,821	69,006
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,075	54,988
少数株主に係る四半期包括利益	5,254	14,017

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注) 1	調整額 (千円) (注) 2	四半期 連結損益 計算書 (千円) (注) 3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	5,844,759	1,277,706	530,527	370,311	—	8,023,305
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	33,576	—	4,900	21,755	△60,231	—
計	5,878,336	1,277,706	535,427	392,067	△60,231	8,023,305
セグメント利益又は 損失(△)	287,432	87,886	△29,309	41,228	△267,406	119,831

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物・不動産の販売を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△267,406千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注) 1	調整額 (千円) (注) 2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注) 3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	5,826,577	1,229,233	550,458	381,684	—	7,987,953
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	52,814	—	1,200	22,409	△76,424	—
計	5,879,391	1,229,233	551,658	404,094	△76,424	7,987,953
セグメント利益又は 損失(△)	305,599	74,492	△63,684	55,014	△272,620	98,801

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△272,620千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。